

## 高大連携事業全体像

※事業内容の詳細は、以下の「詳細資料」に記載

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年生	自己形成プログラム	特別講座Ⅰ			ハイレベル学習		特別講座Ⅱ			調査・研究成果発表 (大学、保護者参加)			
	英語育成プログラム	「プラクティカル・イングリッシュ」 市大プラクティカル・イングリッシュセンターとチームティーチングによるディスカッション授業											
2年生	自己形成プログラム	大学授業受講			オープンキャンパス参加 ハイレベル学習		研究室訪問			調査・研究成果発表 (大学、保護者参加)			
	英語育成プログラム	eラーニング (TOEFL, TOEIC)			異文化体験・交流による 英語力の実践		eラーニング (TOEFL, TOEIC)						
3年生	自己形成プログラム	模擬試験の実施			進路実現に向けた学力の育成								
	英語育成プログラム	TOEFL(500点)、TOEIC(600点)や英検準一級を目指した学習											

### 詳細資料

#### 1. 高大連携自己形成プログラム

##### (1) 90分を1コマとした大学の教員による特別講座（総合的な学習の時間に実施）＜1年生＞

第1回・・・「大学での学びとは・大学の学問分野を知る」

第2回・・・「環境問題を考える」

第3回～第11回

講座テーマ例・・・「法とは何か？～校則・道徳と比較しながら～」、「金沢文庫・金沢八景と中国文化」、「大学で看護を学ぶこととは」、「自然数とは」「様々な話題を経済的にどう理解するか」、「科学技術の進歩と高校での学び」等

第12回・・・受講し、興味を持った分野について調べ、普通科文理特進コースの生徒がプレゼンテーションを行います。

※第1回、第2回については、普通科の生徒も含め、1年生全員が受講します。第3回以降は、普通科文理特進コース80名が受講します。

##### (2) ハイレベル学習講座（夏季休業中などに実施）

高校の国語・数学・理科などの教科内容を大学レベルまで高めた授業を受講し、高い学力を身につかせます。（例：「歴史を学ぶ」、「大学への数学」、「生物・化学の基礎実験」等）

##### (3) 大学授業聴講・研究室訪問＜2年生＞

1年生における連携プログラムで、興味・関心を持った分野における大学の講義を大学生とともに受講し、関係する研究室を訪問します。それにより、大学での学びについて実感を持たせ、将来への学びや進路選択へのモチベーションを上げます。

## 2. 高大連携英語力育成プログラム

- (1) 学校設定科目「プラクティカル・イングリッシュ」において、英語による発展的な発信力を育成するため、市大のプラクティカル・イングリッシュセンターのインストラクターとのチームティーチングを中心に進めます。
- (2) 横浜市立大学の LL 教室を有効に活用し、eラーニングを主体に、英語力向上に向けて学習を進めます。
- (3) (1)(2)の学習を受け、英語資格試験を受験させます。

### 参考資料・・・横浜市立金沢高等学校普通科文理特進コース設置について

(平成21年4月28日記者発表資料より)

金沢高校に「普通科文理特進コース」を設置します！

普通科「文理特進コース」(公立で県内初)

2クラス規模 80名(学区外入学許可限度数30%)

※ 国公立大学及び私立難関大学への現役合格の実現を目指します。

(1) 5教科を中心とした授業時間数の増加

(2) 授業進度を速め、演習重視の授業実施

(3) 横浜市立大学連携(プラクティカル・イングリッシュ、研究室訪問など)

※ 他の5クラスは、普通科「一般コース」とします。5クラス、200名(学区外入学許可限度数8%)

※ 文理特進コースは、一般コースとともに、学年制による全日制普通科とします。

※ 文理特進コースは、一般コースと別枠で入学者選抜を行います。